

『対話を大切に、精一杯がんばります!』

尾崎

弥生(おぎきやよ)

(消化器内科)



本年4月から内科医として勤務しています。尾崎弥生と申します。とは言いましても、10年ほど前より毎週水曜の午前中に外来及び人間ドックの胃カメラを担当させて頂いておりましたので、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。皆様どうぞよろしくお願いたします。

*

私は、松本市出身で信州大学医学部を卒業後、信州大学第二内科学教室に入局しました。消化器内科を専門としていますが、大学では胆膵班に所属し、自己免疫性膵炎(IGG4関連疾患)の研究やERCP(内視鏡的逆行性胆管・膵管造影)を用いた検査や治療を行っていました。その後は

ドック胃カメラや、健診二次の大腸カメラなどの上下部内視鏡検査を主体に診療をしていたため、一般内科診療からしばらく離れておりました。

話し好きの私としましては、患者様と向き合うことのできる一般内科診療は、とても楽しみです。至らないところも多くありますが、皆様に支えてもらいながら、精一杯診療をしたいと思えます。

細径カメラの導入

当院では、昨年より細径カメラ(上部消化管内視鏡)での検査を導入しております。

これまで当院では直径約10mm程度のカメラで、全症例を口から検査しておりました。それに比べ、細径カメラは直